

# にこにこ通信

## 4月号

### 花びらに注目？「桜・梅・桃」の簡単な見分け方

春といって思い浮かべる花は、やはり桜ではないでしょうか。桜開花予想では、平年並みから平年より早い傾向となる見込みです。この桜ですが、同じく春に咲く花の代表である梅、桃との共通点が多く「違いがよくわからない」という人も少なくありません。そこで、桜との相違点と見分け方をまとめました。

#### 【桜の見分け方】

- ・桜は品種によって程度に差はあるものの、花弁の先が二股に分かれているのが特徴。先端に切れ込みが入っていて、シャープなハート型をしている。
- ・幹肌は赤茶色で、ごつごつとしたいぼのような横縞模様になっている。
- ・花がついて付いている緑色の軸が長く、下を向くように咲く。

#### 【梅の見分け方】

- ・梅も品種によって若干の個性はあるものの、多くは丸い花びらをつける。
- ・幹肌は黒ずんでいて比較的ざらついている
- ・緑色の軸がなく、茶色い枝にへばりつくようにして咲く。

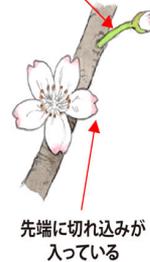
#### 【桃の見分け方】

- ・花弁の先がとがっている。
- ・幹肌は白っぽく、幹をなでるとつるつるして、斑点模様がある
- ・花と葉が同時につく。
- ・緑色の軸が短く、同じ付け根から2輪の花が上や下などさまざまな方向を向いて咲く。



#### 桜

花が付いている  
緑色の軸が長い



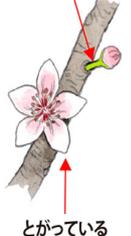
#### 梅

軸がない



#### 桃

軸が短い



### 花粉による肌荒れ「花粉皮膚炎」 花粉の肌荒れ対策は？

#### ① 花粉を家に持ち込ませない

玄関先で、衣類や髪についた花粉を払いおとし、中に持ち込まないようにしましょう。

家に帰ったら、肌に付いた花粉をやさしく洗い流すようにしましょう。

洗濯ものを外に干さない

#### ② 保湿剤を使って肌を保護する

定期的に保湿ローションを使用することで、角質のバリア機能が保たれ、花粉皮膚炎をおこしにくくなります。

#### ③ 外出時の服装に気をつける

特に花粉皮膚炎になりやすい箇所としては

「目のまわり」があげられます。

#### ④ 花粉皮膚炎になったら早めに炎症をおさえる

花粉皮膚炎は、なりはじめのケアが大切。

**ゴシゴシこすらないようにして**、早めに炎症を抑えるようにしましょう。

#### ⑤ 花粉症も一緒に治療する

